

放物線と2直線で分けられる部分の面積

放物線 $C: y = -x^2 + 2x + 1$ と x 軸の共有点を $A(a, 0)$, $B(b, 0)$ とし, C と直線 $y = mx$ の共有点を $P(\alpha, m\alpha)$, $Q(\beta, m\beta)$ とする。ただし, $a < b$, $m \neq 0$, $\alpha < \beta$ とする。

線分 OP , OA と C で囲まれた図形の面積と, 線分 OQ , OB で囲まれた図形の面積が等しいとき, m の値を求めよ。

< '03 大阪大 >